

2022年2月号 セゾン投信 月次運用レポート

長期投資家の皆さまへ

コロナ禍で上昇基調を辿って来た世界の株式市場は、2022年に入り俄かにトレンドが変わりました。とりわけ米国でのインフレ高進が、米国の金融政策転換スピードを市場の想定外に早める要因に作用していることで、下落相場が惹起されました。おまけにウクライナ情勢の緊迫化は資源価格の高騰をもたらす新たなリスク事象で、コストプッシュ型インフレの色彩が強まって行けば、インフレ状況は長期化する可能性が高まって、実体経済の成長鈍化に連なる株式市場の調整局面を長引かせることになるかもしれません。

コロナ禍で際立って大きく上昇した米国株式市場は、相対的に際立って割高な水準にあったため、調整局面では修正的に下落幅が大きくなることもマーケットの作用です。特に低金利を前提に極端に長期的な成長まで織り込んで値付けされていたハイテク系株式は、金利上昇がネガティブな影響となり、より大きな価格調整を強いられることになりがちです。

「セゾン号」の運用は、短期的な価格モメンタム(勢い)を追いかける手法とは埒外で、時の試練を経た王道の長期投資です。足元の市場環境は大きな振れ幅で揺れ動いていますが、実体経済の長期的な成長軌道とは無関係次元の短期的事象で、私たち長期投資家はこんな時期こそ自らの目線をずっと先の将来に据えて、自若の姿勢で悠然と進んでまいりましょう!

代表取締役会長CEO 中野 晴啓

ご留意事項

当資料は受益者へ向けた運用状況の開示ならびにファンドの紹介を目的としてセゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。投資信託に係るリスクや費用等は、それぞれの投資信託により異なります。投資元本の保証はありません。お申込みにあたっては、セゾン投信からお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。当資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。

委託会社:セゾン投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第349号

加入協会:一般社団法人 投資信託協会

<https://www.saison-am.co.jp/>

お客さま窓口:03-3988-8668 営業時間 9:00~17:00(土日祝日、年末年始を除く)

セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド

1月の市場動向

株式

米国で金融引き締め観測が一段と強まるなかで、先行きに対する不透明感が広がったことを受けて下落

米国で物価上昇が長期化していることを受けて金融引き締め観測が一段と強まり、株式市場からの資金流出への警戒が高まるとともに景気の減速や企業収益の低下への懸念が高まったほか、ウクライナ情勢が緊迫化したことを受けて先行きへの不透明感が広がったことを受けて下落しました。

債券

米国で金融引き締め観測が一段と強まったことを受けて米国債が下落し、ユーロ圏や日本の国債も下落

米連邦準備制度理事会（FRB）が物価の上昇を抑制するために政策金利の引き上げや量的緩和策の縮小を早期に行うとの見方が強まって米国債が下落しました。エネルギー価格の上昇などを背景に物価上昇観測が強まっていることを受けてユーロ圏の国債と日本国債も下落しました。

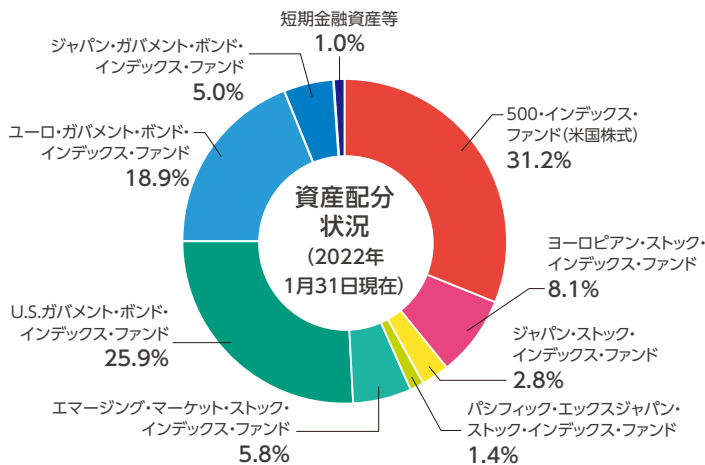
為替

金融引き締め観測が強まったドルが上昇し、ユーロが軟調。円は上昇し、対ドルでほぼ変わらず、対ユーロで円高

政策金利の早期引き上げ観測や量的緩和策の早期縮小観測が強まったことを背景にドルが上昇し、ウクライナ情勢の緊迫化などを背景にユーロが軟調に推移しました。円は、金融緩和策が縮小方向で見直される可能性が意識されたほか、リスク回避の動きが強まったことを受けて上昇しました。

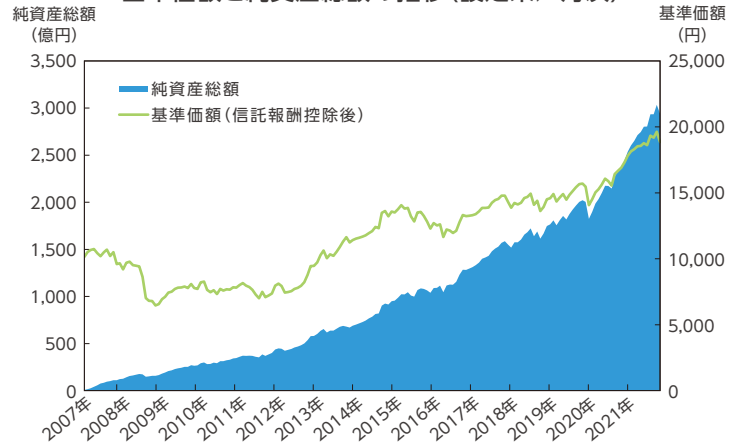
基準価額と純資産総額及び騰落率（2022年1月31日現在）

基準価額	純資産総額	設定来騰落率	過去1ヶ月の騰落率	過去6ヶ月の騰落率	過去1年間の騰落率
18,852円	2,940.8億円	88.52%	-3.98%	1.55%	11.51%



※資産配分状況は小数点第2位を四捨五入している為、合計が100%にならない場合があります。

基準価額と純資産総額の推移（設定来／月次）



1月の運用状況

今月の投資スタンス

今月は、序盤と終盤に、株式市場が下落したことを受けて、株式・債券比率のリバランスを目的として株式ファンドの購入と債券ファンドの売却を行いました。また、積立などのご購入により、皆さまからお預かりした資金を利用して、定められた投資比率に従って、株式ファンドと債券ファンドの購入を行いました。

ファンドマネージャーからの一言

今月は、投資先ファンドが全て下落し、基準価額の下落要因となりました。為替は、当ファンドの評価時点では、対ドルで円安、対ユーロで円高となり、基準価額の下落要因となりました。結果、当ファンドの基準価額は下落しました。当ファンドでは引き続き、将来への予測に依存することなく幅広く投資を行うことでリスクを分散しながら、皆さまの長期的な資産形成に資することができるよう努めてまいります。

マルチマネージャー運用部長 瀬下 哲雄

※変動要因については、右側の図1、図2もご参照ください。

※ファンドの基準価額は原則として米国株式は1営業日前、それ以外は2営業日前の市場の終値を反映しています。

図1 1月度の投資先ファンド価格の変動による影響

※月末の投資比率に基づく概算値／投資先ファンド通貨建て

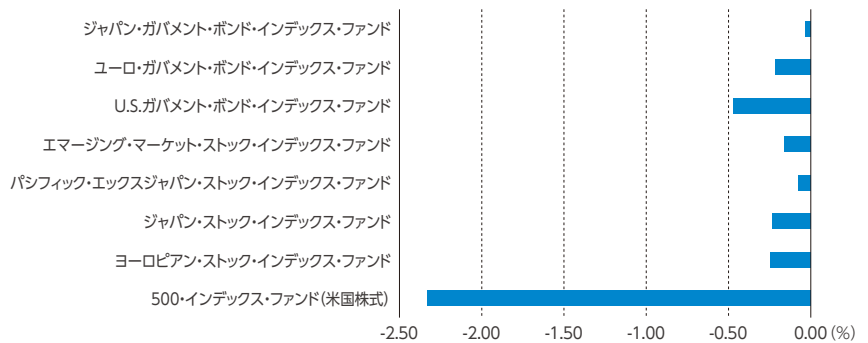
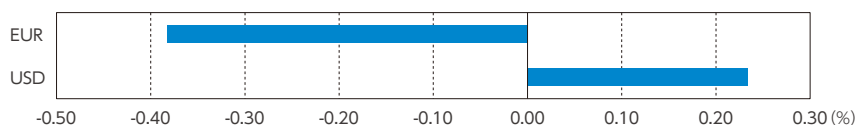


図2 1月度の為替変動による影響 ※月末の投資比率に基づく概算値



当ファンドに係るリスクについて

◆基準価額の変動要因

当社の運用、販売するファンド(以下、当ファンド)はファンド・オブ・ファンズであり、主として投資信託証券に投資を行います。当ファンドは、株式や公社債を実質的な主要投資対象としております。一般に、株式の価格は、個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は、市場金利の変動等を受けて変動するため、当ファンドはその影響を受けます。〔「価格変動リスク」〕また、当ファンドは、実質的に外貨建資産に投資し、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受けます。〔「為替変動リスク」〕その他の当ファンドにおける基準価額の変動要因としては、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により投資元本を割り込むことがあります。運用による損益は、すべてお客さまに帰属します。当ファンドは預貯金とは異なり、投資元本が保証されているものではなく、一定の投資成果を保証するものではありません。

◆其他のご留意点

当ファンドは、預金や保険契約と異なり、預金保険機構、貯金保険機構、および保険契約者保護機構の保護対象ではありません。加えて証券会社を通じて購入していない場合には、投資者保護基金の対象となりません。投資信託の設定・運用は委託会社がおこないます。

当ファンドに係る費用について

◆投資者が直接的に負担する費用

- 購入時手数料:ありません。
- 信託財産留保額:換金申込受付日の翌々営業日の基準価額に0.1%の率を乗じた額が控除されます。

◆投資者が信託財産で間接的に負担する費用

○運用管理費用:ファンドの日々の純資産総額に年0.506%(税抜0.46%)の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的にお客さまにご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年0.57%±0.02%程度(税込)となります。

※ファンドが投資対象とする投資信託証券における信託報酬を加味した実質的な負担額の概算値です。各投資信託証券への投資比率、各投資信託証券の運用管理費用の料率の変更等により変動します。

○その他費用:信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用(有価証券の売買の際に発生する手数料や、有価証券の保管に要する費用等を含む)、監査報酬(消費税含む)、立替金の利息等が信託財産の中から差し引かれます。なお、当該その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に計算方法、上限額等を示すことができません。

当資料は受益者へ向けた運用状況の開示ならびにファンドの紹介を目的としてセゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。お申込みにあたっては、セゾン投信からお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。当資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。

「Vanguard」(日本語での「バンガード」を含む。)商標は、The Vanguard Group, Inc. が有し、セゾン投信株式会社および承認された販売会社のみ使用許諾されたものです。また「セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド」は、The Vanguard Group, Inc. およびVanguard Investments Japan, Ltd.より提供、保証又は販売されるものではなく、また投資に関する助言を受けていることを表すものでもありません。従って、The Vanguard Group, Inc. およびVanguard Investments Japan, Ltd.は当ファンド・オブ・ファンズの発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。

委託会社：セゾン投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第349号
加入協会：一般社団法人 投資信託協会

<https://www.saison-am.co.jp/>

お客さま窓口：03-3988-8668 営業時間 9：00～17：00 (土日祝日、年末年始を除く)